

北海道立工業技術センターの指定管理者の候補者の選定について

1 公の施設の概要		名称:北海道立工業技術センター 所在地:函館市桔梗町379番地 設置目的:北海道における工業技術の高度化を促進し、北海道経済の発展を図る		担当課(室) 経済部産業振興局産業振興課(ものづくり産業係) 直通:011-204-5323 代表:011-231-4111(内線26-862)	
公募概要	2 申請期間	令和3年10月26日(火)～12月14日(火)			
	申請条件	指定期間(予定)	令和4年4月1日～令和9年3月31日		
	業務の範囲	(1)工業技術センターの施設等を一般の使用に供する業務 (2)一般の使用の承認に関する業務 (3)施設等(研究開発、試験又は分析に使用する機器及び物品を除く)の維持管理に関する業務 (4)その他知事が定める業務			
	利用料金制度	該当なし			
	負担金限度額	107,520,000円			
審査基準等	別紙「道立工業技術センター指定管理者候補者決定基準」(公募要項別添4)のとおり				
3 申請結果		申請者数1団体 うち公益財団法人1			
選定委員会	4 名称	北海道立工業技術センター指定管理者候補者選定委員会(事務局:経済部産業振興局産業振興課)			
	設置要綱	別紙のとおり			
	委員	区分	氏名	所属	備考
		委員長	岸村 栄毅	北海道大学大学院水産科学研究所教授	学識経験者
		副委員長	濱 克巳	函館工業高等専門学校教授	学識経験者
		委員	鹿磯 純志	函館市経済部次長	
	開催状況	区分	開催日時・場所	議事	出席率
		第1回	令和3年10月21日(木) 函館市	公募方法、選定の基準及び方法について	100%
		第2回	令和3年12月23日(木) 函館市	申請資格等(形式的要件)審査及び必須項目審査 加点項目審査 提案内容のプレゼンテーション等の実施 指定管理者候補者の選定	100%
	審査の経過	令和3年10月21日開催の第1回選定委員会において、公募方法、選定の基準及び方法について検討を行った。令和3年10月26日から公募を開始し、締切までに1団体から申請があり、事務局において申請資格(形式的要件)等に係る事前審査を行った上で、12月14日に申請書類等の副本を各委員に発送し、検討を依頼した。 令和3年12月23日開催の第2回選定委員会において、申請者からヒアリングを実施し、引き続き必須項目審査及び加点項目審査を実施した。採点の集計結果に基づき、選定委員会の総意により指定管理者の候補者として公益財団法人函館地域産業振興財団を決定し、同日付けで審査の経過及び結果について道に報告した。			
採点結果	別記のとおり				
審査の結果	指定管理者の候補者 公益財団法人函館地域産業振興財団 代表者 理事長 久保 俊幸				
選定理由	申請者からの提案内容について、申請資格等審査、必須項目審査及び加点項目審査を実施した結果、適正、適切であることが認められたことから、公益財団法人函館地域産業振興財団を選定委員会の総意により指定管理者の候補者として選定した。 【特に高かった被選定者の加点審査項目】 ・業務処理を安定して行うための能力を有していること。 ・収支計画書の内容が適切であること。 ・試験研究機器の使用者に対して指導が行える、経験・知識を有していること。 ・研究開発業務等を行っている財団との協調が図られること。				
学識経験者委員の主な意見(又は総評)	申請資格等審査、必須項目審査に適合していること、また、加点項目審査においても評価されており、当該提案内容については、適正・適切であると認められる。				

※本書は、選定委員会における審議経過を示したものであり、最終的には、北海道議会の議決をいただいた後、正式に指定管理者を指定する予定です。